

令和6年度着手
農業集落排水事業

令和7年度
寺田・平舘寺田南地区
機能強化対策第2号工事
契約設計書

県名	岩手
地区名	寺田・平舘寺田南
施工地	八幡平市帷子ほか地内
事業主体	八幡平市

仕 様 書

特記仕様書

第1章 総則

第1節 趣旨

この仕様書は、施設機械工事等共通仕様書（令和7年6月26日農計第240号岩手県農林水産部長通知）に定めるもののほか、次の工事（以下「工事」という。）の施工について必要な事項を定めるものとする。

1. 工事の名称 寺田・平舘寺田南地区機能強化対策第2号工事

第2節 優先順位

この工事における仕様書の適用の優先順位は、次のとおりとする。

1. 特記仕様書
2. 施設機械工事等共通仕様書

第3節 工事全般

1) 目的

この工事は、農業集落排水施設の機能強化対策として、既設中継ポンプ施設の機械・電気設備の新築・増築を行うものである。

2) 工事場所

八幡平市帷子ほか地内

3) 計画概要

接続先処理施設 (平舘寺田南地区)	処理対象汚水	し尿及び生活雑排水
	計画処理対象人口	2,450 人
	計画汚水量	日平均汚水量 621.0m ³ /日
	計画水質	BOD 流入水質 200mg/l、放流水質 20mg/l (除去率 90.0%) SS 流入水質 200mg/l、放流水質 50mg/l (除去率 75.0%)
接続管路施設	処理方式	JARUS-XIV型 (脱窒を考慮した連続流入間欠ばっ気方式)
	中継ポンプ施設	2 箇所

4) 工事範囲 機械設備工事 1 式、電気設備工事 1 式

5) 工事数量 契約設計書及び設計図書による。

6) 関係機関への届出

1. 本工事に必要な届出、申請書及び承諾願図書等は速やかに作成し、着手前に監督職員に提出して指示を受けるものとする。

7) 検査等

1. 使用材料及び機器は、それぞれの用途に適合する欠点のない製品ですべて新品とし、日本農林規格 (JAS)、日本産業規格 (JIS)、日本水道協会規格 (JWWA)、電気規格調査会規格 (JEC)、日本電気工業会標準 (JEM) 等の規格が定められているものは、これらの規格品を使用しなければならない。
2. 規格品以外のものを使用する場合は、立会検査、試験等を実施する。但し、監督職員の承諾により製造者が証明した性能表、能力計算書等をもって試験等に代えることができる。
なお、立会検査、試験等の実施をもって確認する場合もあるので、事前に監督職員と協議するものとする。

8) 施工管理

1. 請負者は、施設機械工事等共通仕様書（第1編 第1章 第1節 1-1-33 施工管理）に基づき、出来形及び品質についての施工管理を実施しなければならない。また、施工管理基準に定めがないものについては、農業集落排水事業諸基準等作成全国検討委員会制定「農業集落排水施設検査・施工管理指標（案）」を参考に出来形及び品質についての施工管理を実施するものとし、適用しがたい事項については監督職員と協議するものとする。
2. 出来形管理の方法は、管理図表又は結果一覧表によるもの、あるいは構造図に朱記併記によるものとする。

9) 提出書類及び完成図書

請負者は、工事施工に際して下記の関係書類を提出するものとし、その他必要とする関係書類及び完成図書については監督職員の指示による。

各工事共通	○施工計画書 ○施工体制台帳及び施工体系図 ○施工検査願（立会願） ○工事工程表 ○機器及び材料使用承諾願 ○火災保険加入契約書（写） ○工事出来高報告書（毎月提出） ○建設業退職金共済組合の加入掛金収納書 ○産業廃棄物管理表（マニフェストE表） ○竣工写真及び工事工程写真 ○施工管理結果報告書（各種検査報告書） ○主要資材搬入検査簿 ○出荷証明書 ○下請調書 ○施工図 ○発生材の目録 ○工事打合簿 ○出来形管理図 ○工事日報（毎月提出） ○工事カルテ受領書（写） ○安全研修等の記録 ○竣工図（原図含む） ○官公署届出書類の控えと許認可証 ○技能士の資格証のコピー提出（施工計画書にも添付）
機械設備工事	○設備概要説明書 ○機器メーカー一覧表 ○機器取扱説明書 ○機器性能試験報告書 ○試運転調整記録、測定報告書
電気設備工事	○設備概要説明書 ○機器メーカー一覧表 ○機器取扱説明書 ○機器性能試験報告書 ○試運転調整記録、測定報告書

1 0) ガス検知測定の実施

本工事において必ず1台以上ガス検知器を常時現場に準備しておき午前、午後の作業開始前に立坑内を測定し任意様式に記録するものとする。また、作業がマンホール内等で行う場合については、さらに作業前に測定し記録するものとする。
記録の提出は、監督職員に提出を求められた場合及び完成検査受験前に提出するものとする。

1 1) 週休2日工事

1. 施工計画書の提出前に週休2日工事の取り組みを工事打合せ簿で監督職員に報告すること。内容は以下のとおりとする。
 - ①週休2日工事の対象期間は工事期間のうち作業日数内（現場据付期間）とする。
 - ②巡回パトロールや保守点検等、現場管理上必要な作業を行う場合を除き、現場事務所での事務作業を含めて1日を通して現場や現場事務所を閉所することを休みとして扱う。
 - ③対象期間中は、休工日を明示した実工程表を作成し、履行報告時に監督職員に提出するものとする。
2. 週休2日工事であることを工事掲示板等の公衆が見やすい場所に掲示すること。
3. 週休2日工事に取り組んだ結果について、工事完成届を提出する日の20日前（土日含む）までに、以下の書類を監督職員に提出すること。
 - ①現場閉所日が記載された実績工程表
 - ②作業日報や週報、出勤簿等休日が確保されていることがわかる資料
4. 詳細については、「岩手県農業農村整備事業関係 週休2日工事実施要領（令和6年9月19日付け農計第378号）」に定められているとおりとする。

1 2) その他

1. 機能強化対策事業による本工事は、施設が供用中であるため、各単位装置の工事間の調整はもとより、維持管理業者との連携を十分に図ると共に、高品質で安全かつ経済的な施工とする必要がある。このため適切な施工計画及び施工管理のもとに合理的に施工するものとする。
特に、各単位装置間の精度、工程等の整合には十分留意し、処理施設全体として所定の流送性能が確保できるよう努めるものとする。また、工事期間中であっても、放流水質は計画水質を遵守するよう努めなければならない。

2. 本仕様書に定める全ての機器の保証書を提出することとし、納入後、1年以内に通常の使用により故障等が生じた場合は、受注者の責任で遅滞なく修理又は交換しなければならない。
別に保証期間を定めた場合は、その保証期間によるものとする。
3. 機器類設置のための輸送費、搬入費、調整費、撤去機器の処分、その他設置に係る一切の費用を含むこと。
4. 機器類の操作、制御、メンテナンス等にパソコンを使用する場合はウィルス対策が施されていること。
5. この仕様書に定めのない事項、又はこの工事の施工に当たり疑義が生じた場合は、必要に応じて監督職員と協議するものとする。

第2章 工 事

第1節 機械・電気設備工事

1) 工事概要

契約設計書及び設計図書記載のとおり。

2) 施工計画書

1. 受注者は、工事着手に先立ち、施工計画書を作成し、監督職員に提出すること。
2. 施工方法等の決定に当たっては、工事の安全かつ円滑な施工の確保と公害防止に留意すること。
3. 施工計画を定めるに当たっては、交通状況及び家屋の密集度等現場の施工環境に十分留意すること。

3) 工事

1. 機械・電気設備の配置は、操作及び保守点検が容易な配置となるよう配慮する。
2. 機械・電気設備を固定する取付ボルト、アンカーボルト等については、各機器及び装置に作用する水平力及び鉛直力に応じた適切なボルトを選定しなければならない。また、取付ボルト、アンカーボルトの使用にあたり強度計算書を提出すること。（既設利用の場合も同様に強度計算書を提出すること。）
3. 電線等は、負荷等に対して適切な電気特性を有するものを使用し、ねじれ等が生じないように、また、強い張力などを与えないように慎重に入線及び配線を行う。また、端末には適当な大きさの端末処理材及び接続端子等を設け、色分け線、名札等により判別可能な状態で配線するものとする。

4. 電線等を地中埋設する場合は、その位置が明確になるようにしなければならない。
5. 機械・電気設備を固定するアンカーボルトに、あと施工アンカーを使用する場合は、おねじ形の金属拡張アンカーか接着系のアンカーを使用すること。なお、めねじ形の金属拡張アンカーは使用してはならない。
6. アンカーの施工に当たっては、目安としてねじ山を2～3山以上確保するとともに、施工後に目視が困難となる場合があるので、材料、穿孔深さ、清掃状況、打込状況、ナット締め付け状況、その他必要箇所を撮影し出来形管理を行うこと。

4) 検査及び立会い

1. あらかじめ監督職員の指定した工程に達したときに、監督職員の立会のもとで施工検査を行い、承諾を得た後に次の工程に進むものとする。
2. 工事に使用する資材等は、設計図書に示されているものを使用し「J I S規格品」と指定された材料については、ミルシート等の提出をもって検査又は試験に代える。

5) 工事用材料

1. 工場で製作するものについては、製作図面を作成し監督職員の承諾を得て製作するものとする。
2. 引込計器盤等の汎用製品については、製造工場試験成績表及び合格書等を添付して監督職員の承諾を得なければならない。
3. 主要機器の仕様は、別紙の仕様書に基づくとともに日本農業集落排水協会型施設機器等標準仕様（案）に準拠するものとする。

6) 通水試運転等

1. 工事の完了時には、各装置の試運転を行い、各装置が正常に稼動することを確認しなければならない。
2. 配管設備は、通水または通気試験を行い、誤配管、漏れ等のないことを確認しなければならない。

7) 配管工事に使用する材料は以下の規格にあったものとする。

（直管） 配管用炭素鋼鋼管（白） JIS G 3452

配管用ステンレス鋼管 JIS G 3459 （SUS 304 TP Sch 20）

水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管 JWWAK 116 （SGP-VB）

リブ付硬質塩化ビニル管 JSWAS K-13

(弁類) 玉形弁 仕切弁 逆止弁

JIS B 2011、2031

(SUS 10kg/cm²)

8) 仮 設

土留工及び水替工は、労働安全規則等関係法規を遵守し、施工計画書を監督職員に提出して承諾を得てから施工すること。
また、その状況写真を土留施工深さ、水替え状況が判るように写真に記録し完成時に提出すること。

9) 排出ガス対策建設機械の使用について

本工事において以下に示す建設機械を使用する場合は、「土地改良事業等請負工事機械経費算定基準について」(令和4年3月25日3農振第2711号)で示す排出ガス対策型建設機械の使用するものとする。ただし、これによりがたい場合は、監督職員と協議するものとする。

なお、排出ガス対策型建設機械を使用できない場合は、平成7年度建設技術評価制度公募課題「建設機械の排出ガス浄化装置の開発」又は、これと同等の開発目標で実施された民間開発技術の技術審査・証明事業により評価された排出ガス浄化装置を装着した建設機械を使用することで、排出ガス対策型建設機械と同等とみなす。

排出ガス対策型建設機械あるいは排出ガス浄化装置を装着した建設機械を使用する場合、施工現場において使用する建設機械の写真撮影を行い、監督職員に提出するものとする。

対象機種一覧

- ①バックホウ ②トラクタショベル(ホイール式) ③ブルドーザ ④空気圧縮機(可搬式) ⑤発動発電機(可搬式)
⑥油圧ユニット ⑦ローラ(ロードローラ、タイヤローラ、振動ローラ) ⑧ホイールクレーン

10) 産業廃棄物・資材の再資源化について

1. 産業廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」及び「産業廃棄物処理に関する指導要綱(平成2年5月29日岩手県公示)平成2年6月1日施工」に基づいて、適正に処理すること。
2. 「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律(平成12年法第104号)」及び「循環型地域社会の形成に関する条例(平成14年12月岩手県制定)平成15年4月1日施工」に基づいて、適正に処理すること。
3. 産業廃棄物処理結果報告書を提出すること。

4. 本工事で発生する建設廃棄物のうち、県内の最終処分場に搬入される産業廃棄物については、岩手県産業廃棄物税が課税されるので適正に処理すること。

1 1) 工事期間

1. 工事期間には、作業日数・準備日数・後片づけ日数のほか休工日（土曜日・日曜日・祝祭日・悪天候による休工日）を含む。
2. 連休等（工期に下記の期間が含まれる場合は、工事日数に該当日数を加えた日数で工期を定めている。）

お正月休暇 12月29日 ～ 1月 3日 6日間

異常気象により作業不能日数に大幅な差異が生じた場合は、監督職員と協議すること。

1 2) 安全・訓練等の実施について

1. 安全・訓練等の実施

本工事の施工に際し、現場に即した安全・訓練等について、工事着手後、原則として作業員全員の参加により月当たり半日以上の時間を割当て、下記の項目から実施内容を選択し、安全・訓練等を実施すること。

- ①安全活動のビデオ等視聴覚資料による安全教育
- ②本工事内容の周知徹底
- ③土木工事等施工技術安全指針等の周知徹底
- ④本工事における災害対策訓練
- ⑤本工事現場で予想される事故対策
- ⑥その他、安全・訓練として必要な事項

2. 安全・訓練等に関する施工計画の作成

施工に先立ち作成する施工計画書に、本工事の内容に応じた安全・訓練等の具体的な計画を作成し、監督職員に提出すること。

3. 安全・訓練等の実施状況報告

安全・訓練等の実施状況を写真・ビデオ又は実施状況報告書等にとりまとめ報告すること。

1 3) 公共事業労務費調査に対する協力

1. 本工事が、公共事業労務費調査の対象工事になった場合、受注者は調査票等に必要事項を正確に記入し発注者に提出する等、必要な協力を行うこと。また、本工事の工期経過後においても、同様とする。
2. 調査票等を提出した事業所を発注者が事後に訪問して行う調査・指導の対象に受注者がなった場合、受注者は、その実施に協力すること。また、本工事の工期経過後においても、同様とする。
3. 公共事業労務費調査の対象工事となった場合に正確な調査票の提出が行えるよう、受注者は、労働基準法等に従って就業規則を作成すると共に賃金台帳を作成・保存する等、日頃から使用している現場労働者の賃金、時間等の管理を適切に行っておくこと。
4. 受注者が本工事の一部について下請契約を締結する場合には、当該下請工事の受注者（当該下請工事の一部に係る二次以降の下請負人を含む）が前3項と同等に義務を負う旨を定めること。

1 4) 地下埋設設備事故防止対策の協力

1. 工事着工前に工事現場及びその周辺にある地下埋設物、特に上下水道管・ガスパイプ・電話ケーブル等の所在及び構造を確認し、支障を及ぼさないよう相当な防護工を施して工事を実施しなければならない。また、必要に応じて試掘等の措置を講ずること。
2. 工事の施工にあたっては、必要に応じて地下埋設物管理者の立ち会いを要請すること。

1 5) 交通保安計画

1. 工事現場には工事名標示板、保安灯、バリケード、セーフティコーン等を設置し、交通の安全と現場作業員の安全を確保すること。
2. 原則片側通行を確保すること。ただし、施工上やむを得ず通行止め等の交通規制をする必要がある場合は、監督職員と協議すること。
3. 夜間の規制は、交通の安全につき講ずるべき必要な措置について、監督職員及び警察署と協議すること。
4. 道路上の信号機と工事規制用の信号機が接近する場合は、警察署に協議のこと。
5. 通学路線について通学時に規制する場合は、交通誘導員を配置し児童生徒などの歩行者の安全を図ること。
6. 規制区間内の安全確保のため通行車両の通行速度の減速を促すよう規制区間手前からゴム製の停止マット等を、設置すること。
7. 横断方向を施工する場合、規制箇所が左右交互になり、車両が蛇行して走行するような規制は行わないこと。
8. 県道及び主要市道の工事施工中は、規制信号のみの単独運行は行わず、交通誘導員を配置すること。

9. 交通誘導にあたっては、警備業法施行規則第38条による教育の履歴者、建設業協会等が主催する建設工事の事故防止のため安全講習会の受講者あるいは交通誘導警備業務に係る検定（1級又は2級）の合格者を配置するものとし、教育の実施状況、受講証等の写し等確認出来る資料を監督職員に提出するものとする。なお、受注者は、交通誘導警備業務を警備業務者に委託した場合、かつ、警備員等の検定等に関する規則（平成17年国家公安委員会規則第20号）第2条の表の5の項の規定により都道府県公安委員会が認定した路線において交通誘導を行う場合にあっては、交通誘導を行う現場毎に必ず交通誘導警備業務に係る検定（1級または2級）の合格者を1人以上配置するものとし、合格証明書の写しを監督職員に提出するものとする。

16) 再生資源利用計画

受注者は、土砂、碎石又は加熱 As 混合物を工事現場に搬入する場合と、建設発生土、Co 塊、Co・As 塊、建設発生木材、建設汚泥又は建設混合廃棄物を工事現場から搬出する場合は、再生資源利用計画書（様式-115）及び再生資源利用促進計画書（様式-116）を、契約締結後14日以内に提出しなければならない。また、再生資源利用実施書（様式-115）及び再生資源利用促進実施書（様式-116）を、工事完了後速やかに監督職員に提出しなければならない。

17) 施工後の業者責任

1. 工事完成引渡し後において、漏水等が発見された時には、TVカメラ調査を行い漏水の有無について調査し浸入箇所を報告し、補修方法等について監督職員と協議すること。なお、全箇所撮影したビデオテープ、漏水状況調書等を提出すること。
2. 工事完成引渡し後において、工事施工箇所の不当沈下、陥没が発生した場合は、工事施工業者の責任において原因追求、並びに改善処置、現況復旧を行うものとする。

機 器 仕 様 書

機器仕様書

名	称	斗内南中継ポンプ場（N01, N0. 2中継ポンプ）	整理番号	1	数 量	2基
準 拠 規 格	日本農業集落排水協会型施設機器等標準仕様（案） 第2章					
仕 様	1) 型 式 : 水中渦流式汚水汚物ポンプ 2) 口 径・出 力 : φ50×0.75kW（既設） 3) 揚 水 量 : 0.17m³/min（既設） 4) 全 揚 程 : 6.0m（既設） 5) 電 動 機 : 乾式水中型誘導電動機 絶縁E種以上					
主 要 部 材 質	1) ケーシング : 鋳鉄FC200以上 2) 羽 根 車 : SCS13相当 3) 主 軸 : ステンレス鋼（SUS420又はSUS403）					
付 属 品	1) 着 脱 装 置 : 鋳鉄（FC200）製 2) 基礎ボルト : ステンレス鋼（SUS）製 3) ガイドレール・フック : ステンレス鋼（SUS）製 4) 吊上用チェーン : ステンレス鋼（SUS）製 5) 水中ケーブﾙ : 20m 6) 必要に応じ、着脱用アタッチメント（既存は㈱日立産機システム、㈱荏原製作所）					既設利用 既設利用 既設利用 1式 1式 （1式）
使 用 条 件	使 用 目 的	流入汚水を下流マンホールへ揚水する				
	使 用 条 件	既設中継ポンプマンホール内へ据付する			設置場所	屋外・屋内・水中
参 考 図	有（別添）・無					
メーカ－指定						
工 場 検 査						
別 添 事 項	施設供用中での更新となる					
備 考	<p>【新築】（施設又は設備を全面的に廃用し、新設すること。）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・斗内南中継ポンプ場N0. 1, N0. 2ポンプの本体及び付属品の更新 ・(参考)既設ポンプ 新明和工業 型式：CVL501 <p style="text-align: center;">No. 1 0537-970</p> <p style="text-align: center;">No. 2 0537-971</p>					

機器仕様書

名 称	斗内北中継ポンプ場 (NO1, NO. 2中継ポンプ)	整理番号	2	数 量	2基
準 拠 規 格	日本農業集落排水協会型施設機器等標準仕様 (案) 第2章				
仕 様	1) 型 式 : 水中渦流式汚水汚物ポンプ 2) 口 径 ・ 出 力 : 50φ×0.4kW (既設) 3) 揚 水 量 : 0.17m ³ /min (既設) 4) 全 揚 程 : 2.8 m (既設) 5) 電 動 機 : 乾式水中型誘導電動機 絶縁E種以上				
主 要 部 材 質	1) ケーシング : 鋳鉄FC200以上 2) 羽 根 車 : SCS13相当 3) 主 軸 : ステンレス鋼 (SUS420又はSUS403)				
付 属 品	1) 着 脱 装 置 : 鋳鉄 (FC200) 製 2) 基 礎 ボ ル ト : ステンレス鋼 (SUS) 製 3) ガイドレール・フック ステンレス鋼 (SUS) 製 4) 吊上用チェーン : ステンレス鋼 (SUS) 製 5) 水 中 ケー ブ ル : 20m 6) 必要に応じ、着脱用アタッチメント (既存は㈱荏原製作所)				既設利用 既設利用 既設利用 1式 1式 (1式)
使 用 条 件	使 用 目 的	流入汚水を下流マンホールへ揚水する			
	使 用 条 件	既設中継ポンプマンホール内へ据付する	設置場所	屋外・屋内・水中	
参 考 図	有 (別添) ・ 無				
メーカ 指 定					
工 場 検 査					
別 添 事 項	施設供用中での更新となる				
備 考	【新築】 (施設又は設備を全面的に廃用し、新設すること。) ・ 斗内北中継ポンプ場NO. 1, NO. 2ポンプの本体及び付属品の更新 ・ (参考) 既設ポンプ 新明和工業 型式: CVL501 No. 1 0537-974 No. 2 0537-975				

機器仕様書

名 称	川原目中継ポンプ場（N01, N0. 2中継ポンプ）	整理番号	13	数 量	2基
準 拠 規 格	日本農業集落排水協会型施設機器等標準仕様（案） 第2章				
仕 様	1) 型 式 : 水中渦流式汚水汚物ポンプ 2) 口 径 ・ 出 力 : φ100×11.0kW（既設） 3) 揚 水 量 : 0.28m3/min（既設） 4) 全 揚 程 : 30.1m（既設） 5) 電 動 機 : 乾式水中型誘導電動機 絶縁E種以上				
主 要 部 材 質	1) ケーシング : 鋳鉄FC200以上 2) 羽 根 車 : SCS13相当 3) 主 軸 : ステンレス鋼（SUS420又はSUS403）				
付 属 品	1) 着 脱 装 置 : 鋳鉄（FC200）製 2) 基 礎 ボ ル ト : ステンレス鋼（SUS）製 3) ガイドレール・フック : ステンレス鋼（SUS）製 4) 吊上用チェーン : ステンレス鋼（SUS）製 5) 水 中 ケー ブ ル : 20m				既設利用 既設利用 既設利用 1式 1式
使 用 条 件	使 用 目 的	流入汚水を下流マンホールへ揚水する			
	使 用 条 件	既設中継ポンプマンホール内へ据付する	設置場所	屋外・屋内・ 水中	
参 考 図	有（別添）・ 無				
メーカ－指定					
工 場 検 査					
別 添 事 項	施設供用中での更新となる				
備 考	【新築】（施設又は設備を全面的に廃用し、新設すること。） ・ 川原目中継ポンプ場N0. 1, N0. 2ポンプの本体及び付属品の更新 ・ (参考)既設ポンプ 新明和工業 型式：CWF100GY-PG No. 1 0833-796 No. 2 0833-797				

機 器 仕 様 書

名 称	No779-3中継ポンプ場		整理番号	7	数 量	2基
準 拠 規 格	日本農業集落排水協会型施設機器等標準仕様（案） 第2章					
仕 様	1) 型 式 ： 水中渦流式汚水汚物ポンプ 2) 口 径 ・ 出 力 ： 50φ×1.5kW（設計） 3) 揚 水 量 ： 0.293m3/min（設計） 4) 全 揚 程 ： 5.9 m（設計） 5) 電 動 機 ： 乾式水中型誘導電動機 絶縁E種以上					
主 要 部 材 質	1) ケーシング ： 鋳鉄FC200以上 2) 羽 根 車 ： SCS13相当 3) 主 軸 ： ステンレス鋼（SUS420又はSUS403）					
付 属 品	1) 着 脱 装 置 ： 鋳鉄（FC200）製 2) 基 礎 ボ ル ト ： ステンレス鋼（SUS）製 3) ガイドレール・フック・流入バップル・固定用サポート SUS製 4) 吊上用チェーン ： ステンレス鋼（SUS）製 5) 付 属 ケーブ ル ： 20m 6) 予 旋 回 槽 ： FRP（2号マンホール用） 7) 弁 類 ： ボール弁φ50(SCS13)2個、逆止弁φ50(SCS13/ゴム)2個、 (2 基 分) 空気抜用ボール弁φ20(SCS13)2個 8) 配 管 ： 空気抜管①φ20(SUS304)1.6m、立上り管②φ50(SUS304)1.8m、 (2 基 分) ヘッダー管③φ80(SUS304)1.2m					1式 1式 1式 1式 1式 1式
使 用 条 件	使 用 目 的	流入汚水を下流マンホールへ揚水する				
	使 用 条 件	接続中継ポンプマンホール内へ据付する			設置場所	屋外・屋内・水中
参 考 図	有（別添）・無					
メーカ 指 定						
工 場 検 査						
別 添 事 項	施設供用中での増築となる					
備 考	【増築】（施設又は設備を存続し、不足施設を新設すること。） ・ 接続中継ポンプ場内の本体及び付属品を増築 ・ 圧送延長157.8m、高低差約1.4m					

機 器 仕 様 書

名 称	接続中継ポンプ制御盤 (No779-3)		整理番号	8	数 量	1面
準 拠 規 格	日本農業集落排水協会型施設機器等標準仕様（案） 第4章					
仕 様	1) 型 式 ： 屋外装柱型 2) 構 造 ： 水切、防塵、防水パッキン付 3) 電動機出力 ： 1.5kw × 2基 4) 制御(運転)方法 ： 単独自動交互運転、リアクトル始動 5) 盤内機器仕様等 ： 日本農業集落排水協会型施設機器等標準仕様（案） P240参照					
主 要 部 材 質	1) 本 体 ： SUS製					
付 属 品	1) 取 付 金 具 ： 1式 2) ア ン テ ナ ： 1式 3) 網入りガラス ： 1式 4) カギ付ハンドル ： 1式 5) 発電機電源引込口 ： 1式 6) 通 報 装 置 ： 既設流用					
使 用 条 件	使 用 目 的	中継ポンプを制御する。				
	使 用 条 件	増築する引込柱に設置する		設置場所	屋外・屋内・水中	
参 考 図	有（別添）・無					
メ ー カ ー 指 定						
工 場 検 査						
別 添 事 項	施設供用中での増築となる					
備 考	【増築】（施設又は設備を存続し、不足施設を新設すること。） ・ 増築するNo. 779-3の中継ポンプ場に設置する ・ 通報装置はNo. 201の中継ポンプから移設する					

機 器 仕 様 書

名 称	中継ポンプ引込計器盤		整理番号	9	数 量	1面
準 拠 規 格	日本農業集落排水協会型施設機器等標準仕様（案） 第4章					
仕 様	1) 型 式 ： 屋外装柱型 2) 構 造 ： 水切、防塵、防水パッキン付 3) 電 動 機 ： 1.5kw×2台用					
主 要 部 材 質	1) 本 体 ： SUS製 1式					
付 属 品	1) 取 付 金 具 1式 1式 2) その他必要なもの 1式 1式					
使 用 条 件	使 用 目 的	中継ポンプ場に動力を供給する				
	使 用 条 件	引込柱に設置する			設置場所	屋外・屋内・水中
参 考 図	有（別添）・無					
メ ー カ ー 指 定						
工 場 検 査						
別 添 事 項	施設供用中での増築となる					
備 考	【増築】（施設又は設備を存続し、不足施設を新設すること。） ・増築するNo. 779-3の中継ポンプ場に設置する					

機 器 仕 様 書

名 称	中継ポンプ引込計器盤	整理番号	10	数 量	2面
準 拠 規 格	日本農業集落排水協会型施設機器等標準仕様（案） 第4章				
仕 様	1) 型 式 : 屋外装柱型 2) 構 造 : 水切、防塵、防水パッキン付 3) 電 動 機 : 0.4kw×2台用、0.75kw×2台用				
主 要 部 材 質	1) 本 体 : SUS製 1式				
付 属 品	1) 取 付 金 具 1式 1式 2) その他必要なもの 1式 1式				
使 用 条 件	使 用 目 的	中継ポンプ場に動力を供給する			
	使 用 条 件	引込柱に設置する	設置場所	<input checked="" type="radio"/> 屋外・屋内・水中	
参 考 図	有（別添）・ <input checked="" type="radio"/> 無				
メ ー カ ー 指 定					
工 場 検 査					
別 添 事 項	施設供用中での新設となる				
備 考	【新築】（施設又は設備を全面的に廃用し、新設すること。） ・ 設置場所は、斗内北中継ポンプ、斗内南中継ポンプとする				

機 器 仕 様 書

名 称	投込式水位計	整理番号	11	数 量	1基
準 拠 規 格	日本農業集落排水協会型施設機器等標準仕様（案） 第4章				
仕 様	1) 測 定 範 囲 ： 0～6m 2) 出 力 信 号 ： DC4～20mA 3) 電 源 ： AC又はDC 4) 使 用 温 度 範 囲 ： 0～50℃ 5) 精 度 ： ±0.5%FS以内（センサ、変換器組合せ精度）				
主 要 部 材 質	1) 検 出 部 ： ステンレス鋼（SUS304又はSUS316）又はポリウレタン樹脂 2) 受 圧 部 ： ステンレス鋼（SUS304又はSUS316L）又はフッ素樹脂又はシリコンゴム				
付 属 品	1) 専用ケーブル 20m 2) 中継箱又は変換器 1 式 3) 重錘チェーン又はワイヤ：ステンレス鋼（SUS304） 1 式 4) 取付金具				
使 用 条 件	使 用 目 的	処理施設の処理槽及び中継ポンプ場の水位を計測する			
	使 用 条 件	処理槽及び中継ポンプ場に設置する	設置場所	屋外・屋内・ <u>水中</u>	
参 考 図	有（別添）・ <u>無</u>				
メ ー カ ー 指 定					
工 場 検 査					
別 添 事 項	施設供用中での増築となる				
備 考	【増築】（施設又は設備を存続し、不足施設を新設すること。） ・増築するNo. 779-3の中継ポンプ場に設置する				

機 器 仕 様 書

名 称	フロートスイッチ	整理番号	12	数 量	1個
準 拠 規 格	日本農業集落排水協会型施設機器等標準仕様（案） 第4章				
仕 様	1) 型 式 ： 浮子転倒式（1点式） 2) 使 用 液 比 重 範 囲 0.95～1.10 3) 使 用 温 度 範 囲 0～40℃ 4) 接 点 の 種 類 無電圧a接点又はc接点				
主 要 部 材 質	1) 本 体 ： 合成樹脂				
付 属 品	1) 専用ケーブル ： 20m				
使 用 条 件	使 用 目 的	中継ポンプ場投込式水位計のバックアップ用			
	使 用 条 件	中継ポンプ槽内に設置		設置場所	屋外・屋内・ <u>水中</u>
参 考 図	有（別添）・ <u>無</u>				
メ ー カ ー 指 定					
工 場 検 査					
別 添 事 項	施設供用中での増築となる				
備 考	【増築】（施設又は設備を存続し、不足施設を新設すること。） ・ 増築するNo. 779-3の中継ポンプ場に設置する				

工 事 費 明 細 書

工事費明細書

寺田・平舘寺田南地区機能強化対策第2号工事

𠂔也

訳

[illegible]



誰もが住んでみたい村に
農業農村整備

令和7年度

寺田・平舘寺田南地区機能強化対策第2号工事

契約設計書

(当初)

八幡平市

(1/ 45)

(2/ 45)

(3/ 45)

(4/ 45)

(5/ 45)

(6/ 45)

(7/ 45)

(8/ 45)

(9/ 45)

(10/ 45)

(11/ 45)

事業名	農業集落排水事業 寺田・平館寺田南地区
工事名	寺田・平館寺田南地区機能強化対策第2号工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	*** S単ー 1号 *** 普通作業員					
	普通作業員		人			単A
	*** S単ー 2号 *** 設備機械工					
	設備機械工		人			単A
	*** S単ー 3号 *** 据付工					
	据付工		人			単A
	*** S単ー 4号 *** 配管工					
	配管工		人			単A
	*** S単ー 5号 *** 交通誘導警備員B					
	交通誘導警備員B		人			単A
	*** S単ー 6号 *** 撤去品買取費					
	撤去品買取費 故銃B		ton			単A
	*** S単ー 7号 *** トラック[クレーン装置付]					
	トラック[クレーン装置付] ベ-ストトラック2t積 2.0t吊,, 運転1時間当たり算出		式			単A
	*** X単ー 1号 *** 据付間接費					
	据付間接費 その他,, 90%		式			単A
	*** T単ー 1号 *** 斗内南中継ポンプ撤去据付工					
	水中過流式汚水汚物ポンプ φ50×0.75kW		基			単A
	*** T単ー 2号 *** 斗内北中継ポンプ撤去据付工					
	水中過流式汚水汚物ポンプ φ50×0.4kW		基			単A
	*** T単ー 3号 *** 川原目中継ポンプ撤去据付工					
	水中過流式汚水汚物ポンプ φ100×11.0kW		基			単A
	*** T単ー 4号 *** No. 779-3中継ポンプ場据付工					
	φ50×1.5kW ポンプ2基、予旋回槽、バルブ類等含む		式			単A
	*** T単ー 5号 *** スクラップ運搬					
	トラッククレーン2t積 2t吊		回			単A
	*** C単ー 1号 *** No. 779-3中継ポンプ据付工					
	水中過流式汚水汚物ポンプ φ50×1.5kW		基			単A
	*** C単ー 2号 *** No. 779-3予旋回槽据付工					
	3号マンホール用		基			単A
	*** C単ー 3号 *** 配管据付工					
	空気抜管 φ20 屋外配管 補正有		m			単A
	*** C単ー 4号 *** 配管据付工					
	立上り管 φ50 屋外配管 補正有		m			単A
	*** C単ー 5号 *** 配管据付工					
	ヘッダー管 φ80 屋外配管 補正有		m			単A

事業名	農業集落排水事業 寺田・平館寺田南地区
工事名	寺田・平館寺田南地区機能強化対策第2号工事

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	*** S単- 1号 ***					
	普通作業員		人		1.000 人	当たり算出
	普通作業員			冬期補正:なし 基本給時間:8.0	豪雪補正:10% 超勤時間:0.0	
	1) 労務コード: 2) 労務単価算定区分:			深夜時間:0.0 時間的制約:なし	週休:4週8休以上 制約作業時間:0.0	
				夜間制約作業時間:0.0		
	普通作業員		人			
	合 計					算出数量 1.000 人
	単 価					
	*** S単- 2号 ***					
	設備機械工		人		1.000 人	当たり算出
	設備機械工			冬期補正:なし 基本給時間:8.0	豪雪補正:10% 超勤時間:0.0	
	1) 労務コード: 2) 労務単価算定区分:			深夜時間:0.0 時間的制約:なし	週休:4週8休以上 制約作業時間:0.0	
				夜間制約作業時間:0.0		
	設備機械工		人			
	合 計					算出数量 1.000 人
	単 価					
	*** S単- 3号 ***					
	据付工		人		1.000 人	当たり算出
	据付工			冬期補正:なし 基本給時間:8.0	豪雪補正:10% 超勤時間:0.0	
	1) 労務コード: 2) 労務単価算定区分:			深夜時間:0.0 時間的制約:なし	週休:4週8休以上 制約作業時間:0.0	
				夜間制約作業時間:0.0		
	据付工		人			
	合 計					算出数量 1.000 人
	単 価					
	*** S単- 4号 ***					
	配管工		人		1.000 人	当たり算出
	配管工			冬期補正:なし 基本給時間:8.0	豪雪補正:10% 超勤時間:0.0	
	1) 労務コード: 2) 労務単価算定区分:			深夜時間:0.0 時間的制約:なし	週休:4週8休以上 制約作業時間:0.0	
				夜間制約作業時間:0.0		
	配管工		人			
	合 計					算出数量 1.000 人
	単 価					
	*** S単- 5号 ***					
	交通誘導警備員B		人		1.000 人	当たり算出
	交通誘導警備員B			冬期補正:なし 基本給時間:8.0	豪雪補正:10% 超勤時間:0.0	
	1) 労務コード: 2) 労務単価算定区分:			深夜時間:0.0 時間的制約:なし	週休:4週8休以上 制約作業時間:0.0	
				夜間制約作業時間:0.0		
	交通誘導警備員B		人			
	合 計					算出数量 1.000 人
	単 価					
	*** S単- 6号 ***					
	撤去品買取費		ton		1.000 各単位	当たり算出
	撤去品買取費 故銼B			冬期補正:なし 基本給時間:8.0	豪雪補正:10% 超勤時間:0.0	

(14/ 45)

(15/ 45)

$$(16/45)$$

事業名	農業集落排水事業 寺田・平館寺田南地区
工事名	寺田・平館寺田南地区機能強化対策第2号工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	*** T単- 1号 ***					
	斗内南中継ポンプ撤去据付工		基		1.000 基	当たり算出
	水中過流式汚水汚物ポンプ φ50×0.75kW					
	普通作業員		人			S単 1号
	設備機械工		人			S単 2号
	据付工		人			S単 3号
	普通作業員		人			S単 1号
	合 計					算出数量 1.000 基
	単 価		基			
	*** T単- 2号 ***					
	斗内北中継ポンプ撤去据付工		基		1.000 基	当たり算出
	水中過流式汚水汚物ポンプ φ50×0.4kW					
	普通作業員		人			S単 1号
	設備機械工		人			S単 2号
	据付工		人			S単 3号
	普通作業員		人			S単 1号
	合 計					算出数量 1.000 基
	単 価		基			
	*** T単- 3号 ***					
	川原目中継ポンプ撤去据付工		基		1.000 基	当たり算出
	水中過流式汚水汚物ポンプ φ100×11.0kW					
	普通作業員		人			S単 1号
	設備機械工		人			S単 2号
	据付工		人			S単 3号
	普通作業員		人			S単 1号
	合 計					算出数量 1.000 基
	単 価		基			
	*** T単- 4号 ***					
	No. 779-3中継ポンプ場据付工		式		1.000 式	当たり算出
	φ50×1.5kW ポンプ2基、予旋回槽、パルプ類等含む					
	No. 779-3中継ポンプ据付工					
	水中過流式汚水汚物ポンプ φ50×1.5kW	2.000	基			C単 1号
	No. 779-3予旋回槽据付工					
	3号マンホール用	1.000	基			C単 2号
	配管据付工					
	空気抜管 φ20 屋外配管 補正有	1.600	m			C単 3号
	配管据付工					
	立上り管 φ50 屋外配管 補正有	1.800	m			C単 4号
	配管据付工					
	ヘッダー管 φ80 屋外配管 補正有	1.200	m			C単 5号
	合 計					算出数量 1.000 式
	単 価		式			
	*** T単- 5号 ***					
	スクラップ運搬		回		1.000 回	当たり算出
	トラックレン2t積 2t吊					
	普通作業員		人			S単 1号
	トラック[クレーン装置付]					
	ペーストラック2t積 2.0t吊, 運転1時間当たり算出	1.000	式			S単 7号
	合 計					算出数量 1.000 回

$$(18/45)$$

(19/ 45)



誰もが住んでみたい村に
農業農村整備

令和7年度

寺田・平舘寺田南地区機能強化対策第2号工事

統一施工単価表

八幡平市

(20/ 45)

(21/ 45)

(22/ 45)

(23/ 45)

(24/ 45)

事業名	農業集落排水事業 寺田・平館寺田南地区
工事名	寺田・平館寺田南地区機能強化対策第2号工事

項 目 名	数 量	単 位	金 額	備 考
1 工事価格	1.000	式		
2 ・製作工事価格	1.000	式		
3 ・ ・機器単体費	1.000	式		
4 ・据付工事価格	1.000	式		
5 純工事費(据付)	1.000	式		
6 ・ ・据付工事原価	1.000	式		
7 ・ ・ ・直接工事費	1.000	式		
8 ・ ・ ・ ・直接工事費 (共通仮設費対象)	1.000	式		
9 ・ ・ ・ 間接工事費	1.000	式		
10 ・ ・ ・ ・ 共通仮設費	1.000	式		
11 ・ ・ ・ ・ ・ 運搬費～営繕費等				
		%		
12 ・ ・ ・ ・ 現場管理費				
		%		
13 ・ ・ ・ ・ 機器間接費	1.000	式		
14 ・ ・ ・ ・ ・ 機器管理費				
		%		
15 ・ ・ 一般管理費等				
		%		
16 ・ ・ 一括計上価格(据付)	1.000	式		
17 法定福利費概算額(工事価格の内数)				
		%		

(26/ 45)

(27/ 45)

(28/ 45)

(29/ 45)

(30/ 45)

(31/ 45)

事業名	農業集落排水事業 寺田・平館寺田南地区
工事名	寺田・平館寺田南地区機能強化対策第2号工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	*** S単- 1号 ***					
	電工					
	電工		人			単A
	*** S単- 2号 ***					
	交通誘導警備員B					
	交通誘導警備員B		人			単A
	*** S単- 3号 ***					
	普通作業員					
	普通作業員		人			単A
	*** S単- 4号 ***					
	撤去品買取費					
	撤去品買取費		ton			単A
	*** S単- 5号 ***					
	トラック[クレーン装置付]					
	トラック[クレーン装置付]		式			単A
	ベ-ストラック2t積 2.0t吊, , 運転1時間当たり算出					
	*** S単- 6号 ***					
	引込柱設置工(高低圧)					
	引込柱設置工(高低圧)		箇所			単A
	低圧, 動力引込用, -, 8m					
	*** S単- 7号 ***					
	支線取付工					
	支線取付工					
	低圧, ワイヤタップ' 取付, コア-ンカ-, 1号 1,000kg, 2.31, 0.25, 0.15		本			単A
	*** S単- 8号 ***					
	接地設置工					
	接地設置工					
	, D種接地, 土工有, 0.0		極			単A
	*** S単- 9号 ***					
	配電盤据付工					
	配電盤据付工					
	, 機側操作盤, ポスト形, 壁掛形, 無		面			単A
	*** S単- 10号 ***					
	配電盤据付工					
	配電盤据付工					
	, 機側操作盤, ポスト形, 壁掛形, 有		面			単A
	*** S単- 11号 ***					
	制御盤取付工					
	制御盤取付工					
	電動機2台(同機種), , 1.5kw以下, 無		面			単A
	*** S単- 12号 ***					
	計装設備据付工					
	計装設備据付工					
	圧力式水位計, 無		台			単A
	*** S単- 13号 ***					
	計装設備据付工					
	計装設備据付工					
	フロート式水位計, 無		台			単A
	*** S単- 14号 ***					
	電線管敷設工					
	電線管敷設工					
	, 硬質ビニル管, -, 16, 屋外・屋内(露出), 0.00, 0.00, 無, 無, 無		m			単A
	*** S単- 15号 ***					
	電線管敷設工					
	電線管敷設工					
	, 硬質ビニル管, -, 16, 地 中 (道路沿), 0.00, 0.00, 無, 無, 無		m			単A
	*** T単- 1号 ***					
	No. 779-3中継ポンプ制御盤据付工					
	屋外装柱型 ステンレス鋼板製		面			単A
	*** T単- 2号 ***					
	No. 779-3中継ポンプ引込計器盤据付工					
	屋外装柱型 1.5kW用		面			単A
	*** T単- 3号 ***					
	中継ポンプ引込計器盤撤去据付工					
	屋外装柱型 0.4kW～0.75kW用		面			単A
	*** T単- 4号 ***					
	No. 779-3投込式水位計据付工					
	測定範囲0～6m ケーブル20m		基			単A
	*** T単- 5号 ***					
	フロートスイッチ据付工					
			個			単A
	*** T単- 6号 ***					
	引込柱設置工					
	コンクリートボール 8.0m-14cm-200kg		箇所			単A

事業名	農業集落排水事業 寺田・平館寺田南地区
工事名	寺田・平館寺田南地区機能強化対策第2号工事

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	*** S単- 1号 ***					
	電工		人		1.000 人	当たり算出
	電工			冬期補正:なし 基本給時間:8.0	豪雪補正:10% 超勤時間:0.0	
	1) 労務コード: 2) 労務単価算定区分:			深夜時間:0.0 時間的制約:なし	週休:4週8休以上 制約作業時間:0.0	
				夜間制約作業時間:0.0		
	電工		人			
	合 計					算出数量 1.000 人
	単 価					
	*** S単- 2号 ***					
	交通誘導警備員B		人		1.000 人	当たり算出
	交通誘導警備員B			冬期補正:なし 基本給時間:8.0	豪雪補正:10% 超勤時間:0.0	
	1) 労務コード: 2) 労務単価算定区分:			深夜時間:0.0 時間的制約:なし	週休:4週8休以上 制約作業時間:0.0	
				夜間制約作業時間:0.0		
	交通誘導警備員B		人			
	合 計					算出数量 1.000 人
	単 価					
	*** S単- 3号 ***					
	普通作業員		人		1.000 人	当たり算出
	普通作業員			冬期補正:なし 基本給時間:8.0	豪雪補正:10% 超勤時間:0.0	
	1) 労務コード: 2) 労務単価算定区分:			深夜時間:0.0 時間的制約:なし	週休:4週8休以上 制約作業時間:0.0	
				夜間制約作業時間:0.0		
	普通作業員		人			
	合 計					算出数量 1.000 人
	単 価					
	*** S単- 4号 ***					
	撤去品買取費		ton		1.000 各単位	当たり算出
	撤去品買取費 故銑B			冬期補正:なし 基本給時間:8.0	豪雪補正:10% 超勤時間:0.0	
	1) 地域資材単価コード: 2) 資材規格: 故銑B 3) 単価の入力:			深夜時間:0.0 時間的制約:なし	週休:補正なし 制約作業時間:0.0	
				夜間制約作業時間:0.0		
	撤去品買取費 故銑B	1.000	ton			
	合 計					算出数量 1.000 各単位
	単 価					
	*** S単- 5号 ***					
	トラック[クレーン装置付]		式		1.000 各単位	当たり算出
	トラック[クレーン装置付] ベーストラック2t積 2.0t吊,, 運転1時間当たり算出			冬期補正:なし 基本給時間:8.0	豪雪補正:10% 超勤時間:0.0	
	1) 機械コード《単位が時間のみ》: 2) 機械コード(同上): 3) 機械損料算出区分: 運転1時間当たり算出 4) 運転1日当たり運転時間(T): 5) 運転日に対する供用日の割合(YC): 1.23 6) 単価計上区分: 7) 岩石補正区分: 岩石補正なし 8) 燃料の計上方法: 機械経費算定基準値による 9) 燃料区分: 軽油 10) 燃料消費量(入力の場合): 0.0 11) 消耗部品の計上の有無: 消耗部品を計上しない 13) 消耗部品の適用条件(2): 消耗部品なし 14) 名称(消耗部品): - 15) 規格(消耗部品): -			深夜時間:0.0 時間的制約:なし	週休:4週8休以上 制約作業時間:0.0	
				夜間制約作業時間:0.0		
	トラック[クレーン装置付] ベーストラック2t積 2.0t吊		時間			
	軽油 ベートル給油	3.900	L			
	運転手(特殊)		人			
	合 計					算出数量 1.000 各単位
	単 価		各単位			

事業名	農業集落排水事業 寺田・平館寺田南地区
工事名	寺田・平館寺田南地区機能強化対策第2号工事

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	単位					
	*** S単- 6号 ***					
	引込柱設置工(高低圧)		箇所		1.000 箇所	当たり算出
	引込柱設置工(高低圧) 低圧, 動力引込用, ー, 8m			冬期補正: なし 基本給時間: 8.0	豪雪補正: 10% 超勤時間: 0.0	
	1) 高低圧区分: 低圧 2) 装柱区分: 動力引込用 3) 型区分: - 4) 電柱規格(m): 8m 5) 1箇所当りの諸資材率: 0.31 6) 1箇所当りの電工労務(人): 1.20 7) 1箇所当りの普通作業員労務(人): 2.00			深夜時間: 0.0 時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	週休: 4週8休以上 制約作業時間: 0.0	
	コンクリートポール (通信線用) 長8m 末口14cm 荷重200kg	1.000	本			
	諸資材	0.310				
	電工		人			
	普通作業員		人			
	合 計					算出数量 1.000 箇所
	単 価		箇所			
	*** S単- 7号 ***					
	支線取付工		本		1.000 本	当たり算出
	支線取付工 低圧, ワイヤクリップ 取付, フォーアカー, 1号 1,000kg, 2.31, 0.25, 0.15			冬期補正: なし 基本給時間: 8.0	豪雪補正: 10% 超勤時間: 0.0	
	1) 設備区分: 低圧 2) 取付区分: ワイヤクリップ 取付 3) 支線区分: フォーアカー 4) 規格区分: 1号 1,000kg 5) その他の場合の支線基礎材の単価: 6) 1本当りの諸資材率: 2.31 7) 1本当りの電工労務: 0.25 8) 1本当りの普通作業員労務: 0.15			深夜時間: 0.0 時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	週休: 4週8休以上 制約作業時間: 0.0	
	チコーアンカー 1号 支線アカーすき形 1000kg f	1.000	個			
	諸資材	2.310				
	電工		人			
	普通作業員		人			
	合 計					算出数量 1.000 本
	単 価		本			
	*** S単- 8号 ***					
	接地設置工		極		1.000 極	当たり算出
	接地設置工 , D種接地, 土工有, 0.0			冬期補正: なし 基本給時間: 8.0	豪雪補正: 10% 超勤時間: 0.0	
	1) 接地区分: D種接地 2) 施工条件: 土工有 3) 補助棒の本数: 0.0 4) 電工労務(人): 0.00 5) 普通作業員労務(人): 0.00 6) 補助文:			深夜時間: 0.0 時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	週休: 4週8休以上 制約作業時間: 0.0	
	連結式接地棒 φ10×1500mm	1.000	本			
	電工		人			
	普通作業員		人			
	合 計					算出数量 1.000 極
	単 価		極			
	*** S単- 9号 ***					
	配電盤据付工		面		1.000 面	当たり算出
	配電盤据付工 , 機側操作盤, ポスト形, 壁掛形, 無			冬期補正: なし 基本給時間: 8.0	豪雪補正: 10% 超勤時間: 0.0	
	1) 盤区分: 機側操作盤 2) 盤名称: ポスト形, 壁掛形 3) 1面当りの技術者労務: 0.00 4) 1面当りの電工労務: 0.00 5) 1面当りの普通作業員労務: 0.00 6) 歩掛補正区分: 無 7) その他の場合の補助文:			深夜時間: 0.0 時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	週休: 4週8休以上 制約作業時間: 0.0	
	電気通信技術者		人			
	電工		人			
	普通作業員		人			
	合 計					算出数量 1.000 面
	単 価		面			

事業名	農業集落排水事業 寺田・平館寺田南地区
工事名	寺田・平館寺田南地区機能強化対策第2号工事

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	*** S単ー 10号 ***					
	配電盤据付工		面		1.000 面	当たり算出
	配電盤据付工 機側操作盤,ポスト形,壁掛形,有			冬期補正:なし 基本給時間:8.0	豪雪補正:10% 超勤時間:0.0	
	1) 盤区分: 機側操作盤 2) 盤名称: ポスト形, 壁掛形 3) 1面当りの技術者労務: 0.00 4) 1面当りの電工労務: 0.00 5) 1面当りの普通作業員労務: 0.00 6) 歩掛補正区分: 有 7) その他の場合の補助文:			深夜時間:0.0 時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	週休:4週8休以上 制約作業時間:0.0	
	電気通信技術者		人			
	電工		人			
	普通作業員		人			
	合 計					算出数量 1.000 面
	単 価		面			
	*** S単ー 11号 ***					
	制御盤取付工		面		1.000 面	当たり算出
	制御盤取付工 電動機2台(同機種),,1.5kw以下,無			冬期補正:なし 基本給時間:8.0	豪雪補正:10% 超勤時間:0.0	
	1) 制御盤1面当り電動機組合区分: 電動機2台(同機種) 2) 電動機区分: 1.5kw以下 3) 電工労務(人/N台): 0.00 4) 電動機台数: 0 5) 歩掛補正区分: 無 6) 補助文の入力:			深夜時間:0.0 時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	週休:4週8休以上 制約作業時間:0.0	
	電工		人			
	合 計					算出数量 1.000 面
	単 価		面			
	*** S単ー 12号 ***					
	計装設備据付工		台		1.000 台	当たり算出
	計装設備据付工 圧力式水位計,無			冬期補正:なし 基本給時間:8.0	豪雪補正:10% 超勤時間:0.0	
	1) 機器区分: 圧力式水位計 2) 歩掛補正区分: 無			深夜時間:0.0 時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	週休:4週8休以上 制約作業時間:0.0	
	電気通信技術者		人			
	電気通信技術員		人			
	合 計					算出数量 1.000 台
	単 価		台			
	*** S単ー 13号 ***					
	計装設備据付工		台		1.000 台	当たり算出
	計装設備据付工 フロート式水位計,無			冬期補正:なし 基本給時間:8.0	豪雪補正:10% 超勤時間:0.0	
	1) 機器区分: フロート式水位計 2) 歩掛補正区分: 無			深夜時間:0.0 時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	週休:4週8休以上 制約作業時間:0.0	
	電気通信技術者		人			
	電気通信技術員		人			
	合 計					算出数量 1.000 台
	単 価		台			
	*** S単ー 14号 ***					
	電線管敷設工		m		100.000 m	当たり算出
	電線管敷設工 硬質ビニル管,φ16,屋外・屋内(露出),0.00,0.00,無,無,無			冬期補正:なし 基本給時間:8.0	豪雪補正:10% 超勤時間:0.0	
	1) 管種別: 硬質ビニル管 2) 細別規格: - 3) サイズ(mm): 16 4) 施工区分: 屋外・屋内(露出) 5) その他の場合の電線管1m当り単価: 6) その他の場合100m当り電工労務(人): 0.00 7) その他の場合の諸資材率: 0.00 8) クリップ留めの歩掛補正区分: 無 9) 直線部分の歩掛補正区分: 無 10) 高所作業の歩掛補正区分: 無 11) その他の場合の補助文:			深夜時間:0.0 時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	週休:4週8休以上 制約作業時間:0.0	
	硬質ビニル電線管 (VE) 16mm 長4.0m	25.000	本			
	諸資材	0.150				

(37/ 45)

(38/ 45)

事業名	農業集落排水事業 寺田・平館寺田南地区
工事名	寺田・平館寺田南地区機能強化対策第2号工事

コード	名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	*** T単- 1号 ***					
	No. 779-3中継ポンプ制御盤据付工		面		1.000 面	当たり算出
	屋外装柱型 ステンレス鋼板製 制御盤取付工 電動機2台(同機種),,1.5kw以下,無	1.000	面			S単 11号 算出数量 1.000 面
	合 計					
	単 価		面			
	*** T単- 2号 ***					
	No. 779-3中継ポンプ引込計器盤据付工		面		1.000 面	当たり算出
	屋外装柱型 1.5kW用 配電盤据付工 ,機側操作盤,ポスト形,壁掛形,無	1.000	面			S単 9号 算出数量 1.000 面
	合 計					
	単 価		面			
	*** T単- 3号 ***					
	中継ポンプ引込計器盤撤去据付工		面		1.000 面	当たり算出
	屋外装柱型 0.4kW～0.75kW用 配電盤据付工 ,機側操作盤,ポスト形,壁掛形,有	0.500	面			S単 10号
	配電盤据付工 ,機側操作盤,ポスト形,壁掛形,有	1.000	面			S単 10号 算出数量 1.000 面
	合 計					
	単 価		面			
	*** T単- 4号 ***					
	No. 779-3投込式水位計据付工		基		1.000 基	当たり算出
	測定範囲0～6m ケーブル20m 計装設備据付工 圧力式水位計,無	1.000	台			S単 12号 算出数量 1.000 基
	合 計					
	単 価		基			
	*** T単- 5号 ***					
	フロートスイッチ据付工		個		1.000 個	当たり算出
	計装設備据付工 フロート式水位計,無	1.000	台			S単 13号 算出数量 1.000 個
	合 計					
	単 価		個			
	*** T単- 6号 ***					
	引込柱設置工		箇所		1.000 箇所	当たり算出
	コンクリートポール 8.0m-14cm-200kg 引込柱設置工(高低圧) 低圧,動力引込用,-,8m	1.000	箇所			S単 6号 算出数量 1.000 箇所
	合 計					
	単 価		箇所			
	*** T単- 7号 ***					
	支線工		本		1.000 本	当たり算出
	チコーアンカー 1号 1000kg 支線取付工 低圧,ワイヤグラフ 取付,チコーアンカー,1号 1,000kg,2.31,0.25,0.15	1.000	本			S単 7号 算出数量 1.000 本
	合 計					
	単 価		本			

事業名	農業集落排水事業 寺田・平館寺田南地区				
工事名	寺田・平館寺田南地区機能強化対策第2号工事				

コード	名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	*** T単- 8号 ***					
	D種設置工		極		1.000 極	当たり算出
	接地設置工 、D種接地、土工有、0.0	1.000	極			S単 8号 算出数量 1.000 極
	合 計					
	単 価		極			
	*** T単- 9号 ***					
	電線管布設工(一次側 200V用)		m		100.000 m	当たり算出
	PEライニング鋼管, 28, 屋外・屋内(露出)					
	ケーブル保護用合成樹脂被覆鋼管 ボリエチレンライニング 電線管(厚鋼) 28mm 長3.66m	27.300	本			[1]
	接合費 集計対象任意指定用 集計対象明細: ([1])	0.150				
	電工		人			[2] S単 1号 算出数量 100.000 m
	合 計					
	単 価		m			
	*** T単- 10号 ***					
	電線管布設工(一次側 100V用)		m		100.000 m	当たり算出
	PEライニング鋼管, 22, 屋外・屋内(露出)					
	ケーブル保護用合成樹脂被覆鋼管 ボリエチレンライニング 電線管(厚鋼) 22mm 長3.66m	27.300	本			[1]
	接合費 集計対象任意指定用 集計対象明細: ([1])	0.150				
	電工		人			[2] S単 1号 算出数量 100.000 m
	合 計					
	単 価		m			
	*** T単- 11号 ***					
	電線管布設工(一次側)		m		100.000 m	当たり算出
	金属可とう電線管, 30, 屋外・屋内(露出)					
	金属製可とう電線管 ビニル被覆 2種 30mm	100.000	m			
	合 計					算出数量 100.000 m
	単 価		m			
	*** T単- 12号 ***					
	電線管布設工(二次側 動力用)		m		100.000 m	当たり算出
	PEライニング鋼管, 42, 屋外・屋内(露出)					
	ケーブル保護用合成樹脂被覆鋼管 ボリエチレンライニング 電線管(厚鋼) 42mm 長3.66m	27.300	本			[1]
	接合費 集計対象任意指定用 集計対象明細: ([1])	0.150				
	電工		人			[2] S単 1号 算出数量 100.000 m
	合 計					
	単 価		m			
	*** T単- 13号 ***					
	電線管布設工(二次側 制御用)		m		100.000 m	当たり算出
	PEライニング鋼管, 28, 屋外・屋内(露出)					
	ケーブル保護用合成樹脂被覆鋼管 ボリエチレンライニング 電線管(厚鋼) 28mm 長3.66m	27.300	本			[1]
	接合費 集計対象任意指定用 集計対象明細: ([1])	0.150				
	電工		人			[2] S単 1号 算出数量 100.000 m
	合 計					

(41/ 45)



誰もが住んでみたい村に
農業農村整備

令和7年度

寺田・平舘寺田南地区機能強化対策第2号工事

統一施工単価表

八幡平市

(42/ 45)

(43/ 45)

(44/ 45)

(45/ 45)

目 录

図 面 番 号	図 面 名 称	冊 数
9	マンホールポンプ場据付図 寺田・平舘寺田南地区 NO.779-3	1
10	電気設備標準図	1
11	処理施設及び中継ポンプ施設位置図	1
計		3

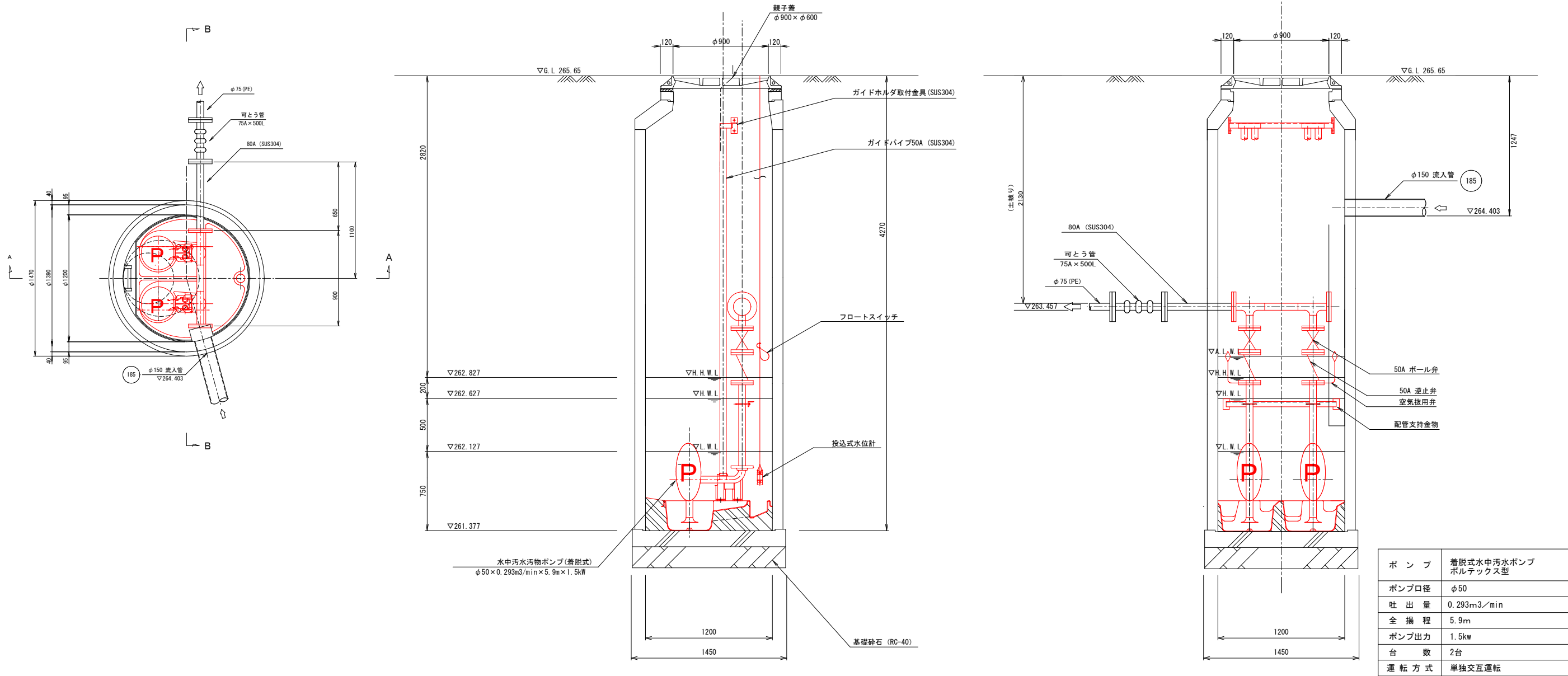
農業集落排水事業（寺田・平館寺田南地区）	
測 量	
設 計	岩手県土地改良事業団体連合会
製 原 図	
図 複 写	
令和7年度	
八幡平市	

マンホールポンプ場据付図 (No. 779-3) 縮尺 1:20
(参 考 図)

平 面 図

A - A 断面図

B - B 断面図



農業集落排水事業 (寺田・平館寺田南地区)	
図 面 名 称	図面番号
マンホールポンプ場据付図 寺田・平館寺田南地区 NO. 779-3	9
測 量	
設 計	岩手県土地改良事業団体連合会
製 原図	
図 複写	
	八 幡 平 市

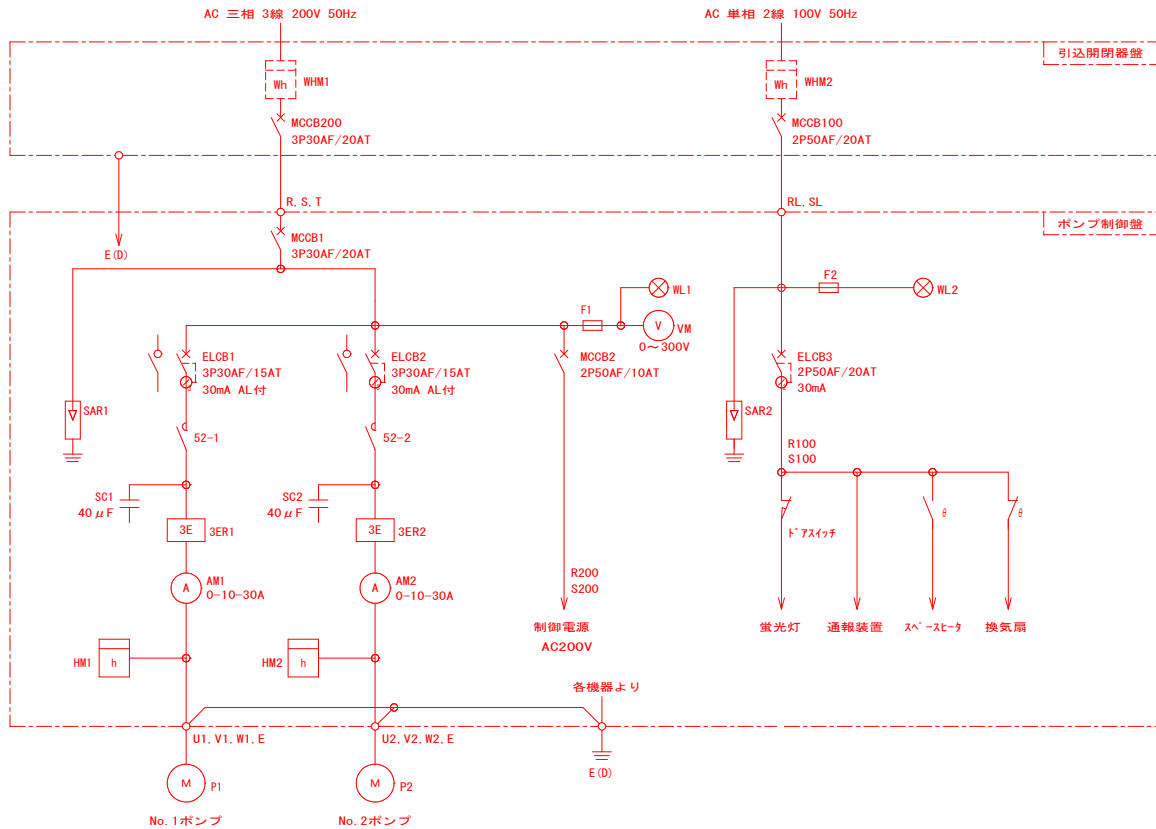
凡 例	
増 築	

マンホールポンプ場電気図

縮尺 FREE

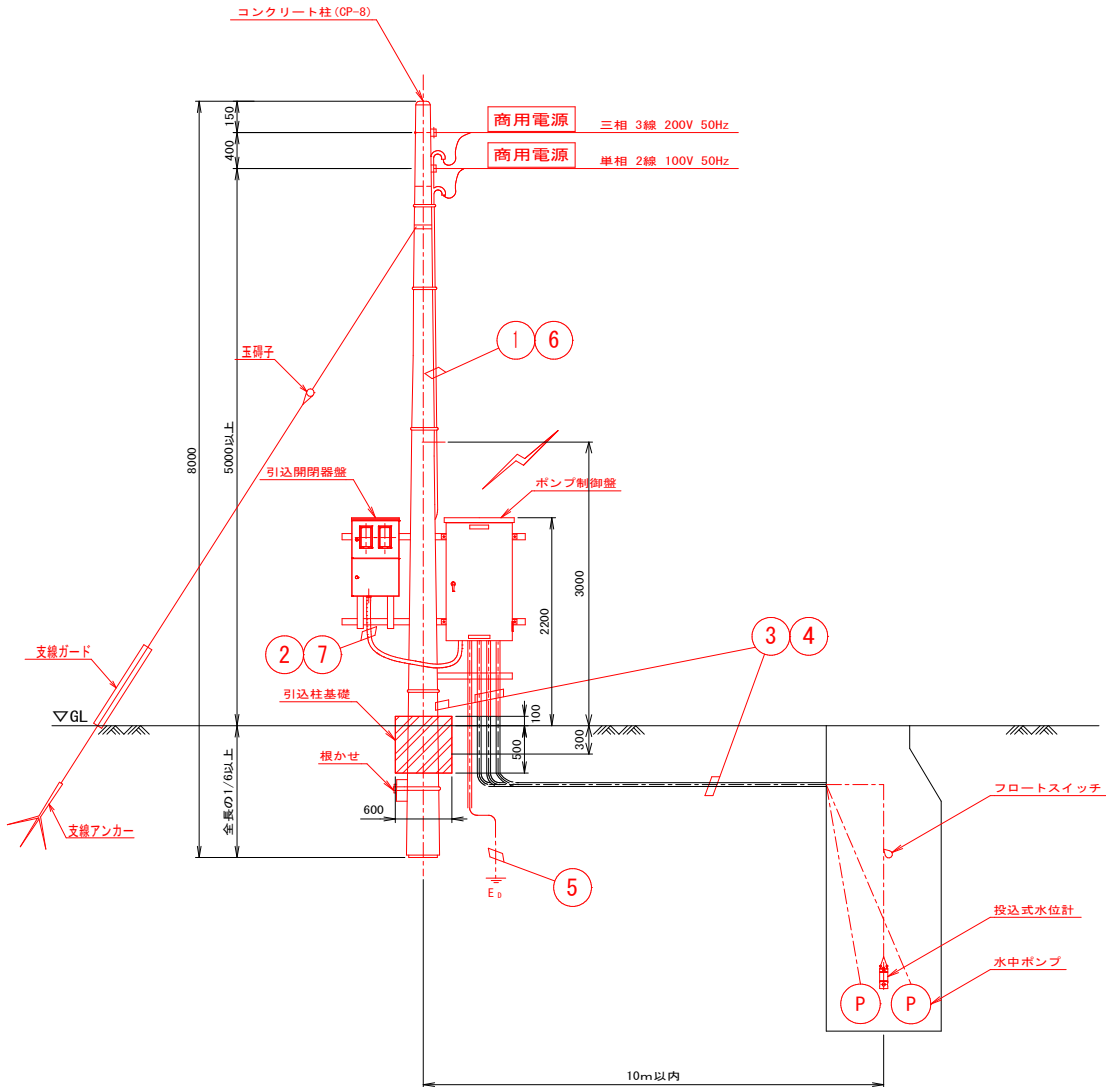
(参 考 図)

単線結線図

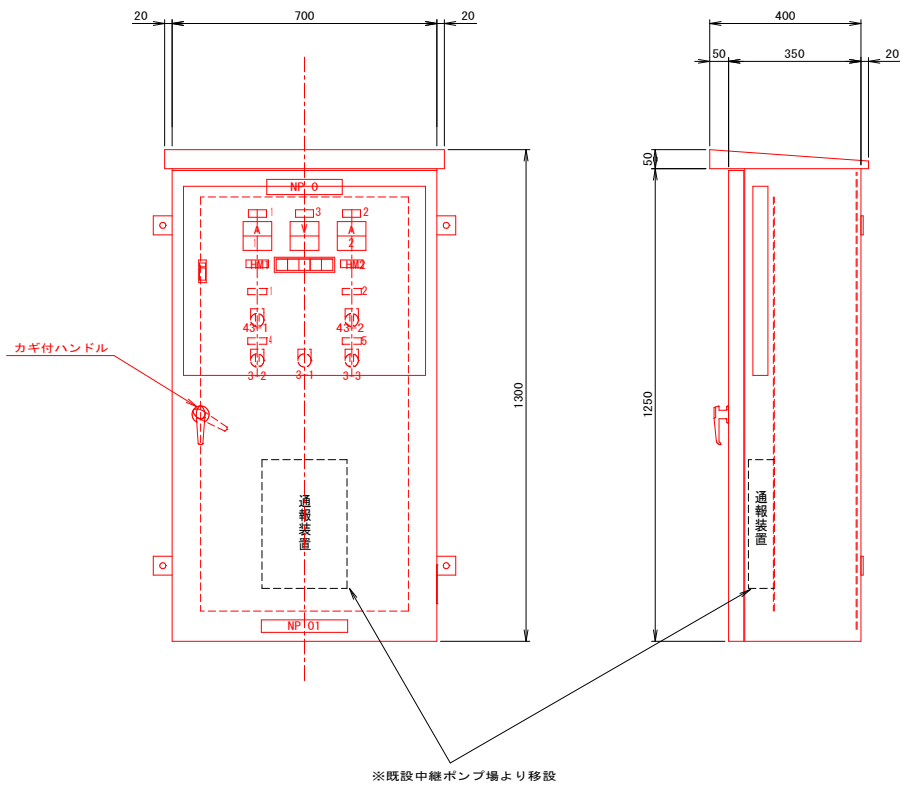


記号	名 称
MCCB	配線用遮断器
ELCB	漏電遮断器
WL	表示灯
VM	交流電圧計
AM	交流電流計
52	電磁接触器
3ER	3Eリレー
SC	進相コンデンサ
F	ヒューズ
HM	運転時間計
SAR	避雷器
WHM	電力量計
P	ポンプ
E(D)	D種接地
M	電動機

動力引込図及び動力配線図



ポンプ制御盤



記号表

記 号	銘 称
V	電圧計
A	電流計
43-1.2	手動一切自動
3-1	ランプテスト
3-2	スペースヒータ
3-3	換気扇

ネームプレート表

NP No.	銘 称
0	ポンプ場名称銘板
1	No. 1ポンプ
2	No. 2ポンプ
3	電源
4	スペースヒータ
5	換気扇
01	社名板

表示灯

No. 1 ポンプ 漏電	No. 1 ポンプ 3E動作	No. 2 ポンプ 漏電	No. 2 ポンプ 3E動作	中継槽 異常 高水位
--------------------	----------------------	--------------------	----------------------	------------------

配 線 表

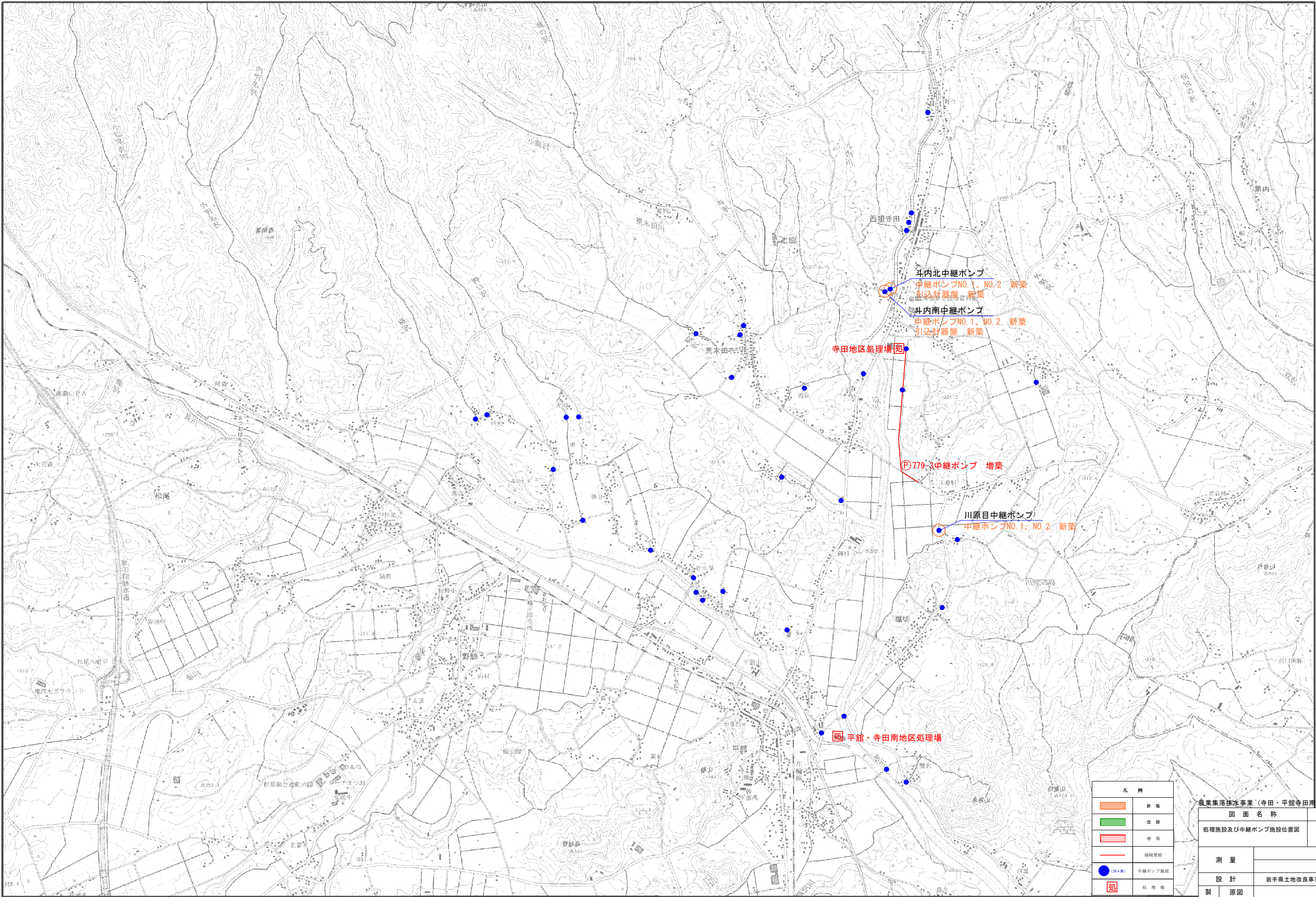
No.	自	至	電 線	電 線 管	
			1.5kw	露 出	埋 設
①	動力引込点 (200V)	引込開閉器盤	VVR3. 5mm ² ×3心×1	PE28	—
②	引込開閉器盤 (200V)	ポンプ制御盤	VVR3. 5mm ² ×3心×1	金属製可とう電線管φ30	—
③	ポンプ制御盤	No. 1ポンプ	動力 VCT1. 25mm ² ×4心×1	PE42	FEP50※設置済み
			浸水 2PNC2mm ² ×1心×1		
			過熱 2PNC1. 25mm ² ×2心×1		
		No. 2ポンプ	動力 VCT1. 25mm ² ×4心×1	PE42	FEP50※設置済み
			浸水 2PNC2mm ² ×1心×1		
			過熱 2PNC1. 25mm ² ×2心×1		
④	ポンプ制御盤	投込式水位計	φ8. 1EPゴムケーブル2心×1	PE28	FEP30※設置済み
		フロートスイッチ	VCTFK0. 75mm ² ×3心×1		
⑤	ポンプ制御盤	接地棒(動力)	IV5. 5mm ² ×1	VE16	VE16
⑥	動力引込点 (100V)	引込開閉器盤	VVR5. 5mm ² ×2心×1	PE22	—
⑦	引込開閉器盤 (100V)	ポンプ制御盤	VVR5. 5mm ² ×2心×1	金属製可とう電線管φ30	—

凡 例	
—	増 築

ポ ン プ (NO. 779-3)	着脱式水中汚水ポンプ ボルテックス型
ポンプ口径	φ50
吐 出 量	0. 293m ³ /min
全 揚 程	5. 9m
ポンプ出力	1. 5kw
台 数	2台
運 転 方 式	単独交互運転

農業集落排水事業 (寺田・平舘寺田南地区)	
図 面 の 名 称	図面番号
電気設備標準図	10
測 量	
設 計	岩手県土地改良事業団体連合会
製 原 図	
図 複 写	
八幡平市	

寺田・平館寺田南地区処理施設および管路施設位置



凡 例	
	新 築
	改 修
	増 築
	接続管路
● (10ヶ所)	中継ポンプ施設
処	処 理 場

農業集落排水事業（寺田・平館寺田南地区）	
図 面 名 称	図面番号
処理施設及び中継ポンプ施設位置図	11
測 量	
設 計	
製 図	原 図
製 図	複 写
八 幡 平 市	